

当院におけるロボット支援腹腔鏡下腎尿管全摘除術（RANU）における手術成績の検討

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

腎盂尿管癌に対して 2022 年に新たにロボット支援腹腔鏡下腎尿管全摘除術（RANU）が保険収載されました。当院においては 2023 年 2 月より導入しており、その手術成績を後方視的に検討します。

【対象】

2023 年 2 月以降に当院で RANU を施行した症例

【情報の利用目的及び利用方法】

対象患者さんのデータを後ろ向きに収集し、実態調査や解析を行います。個人情報については加工し、対象者を識別できないようにします。

【調査項目】

2023 年 2 月以降に RANU を施行した症例の手術時間、コンソール時間、出血量、腫瘍学的成績を集積します。合併症についても集積し、手術の安全性を検討します。

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】

2023 年 2 月 1 日 ～ 2025 年 4 月 30 日

【利用する者の範囲】

泌尿器科 中山慎太郎、中村俊次郎、丹下裕文、三浦隆大、田 寛之、原口貴裕

【試料・情報の管理について責任を有する者】

泌尿器科 中山慎太郎

【研究期間】

実施許可日から 2025 年 12 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【当院の研究責任者】

中山慎太郎

関西労災病院 泌尿器科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）

E-mail: shin72560@gmail.com